



御
免
武州埼玉郡加須町
代貳百銅
半包
代百銅

のぞか
かんぼくまじり

大和門司法橋製

▲薬功略○みかん○さくら○たいわく○ほうきさくら
○むし○まびやう○かんびやう○よ目のまぶさ
合をて用ひては○生れ射よるき小児ぢやくひちぢれ
みかんきやうあうのうれいさ
▲才一たいたくはめあけもど又とまふさるたぢひ
用ひて速功あるう神の如
▲きんりきや合を一幼童十五才生をのむと兼あり

たん
まやく
武州埼玉郡加須町
大和門司法橋製

壹服
代百廿四銅

▲主治凡例○たん○まやく○まぶさ○まぶし○せき○あせ
○むし○かぜ○おとまり○あせとまり○むし○のわけ
○さみづい○しらふちらるく○むねぢり○あせぢり
かぢり○むねふさぢりさぢり○あせぢりまぢり
○はらうたぢり○ふびのまぢり又かぢり○あせぢり
外まぢり飲食のものをくればまぢりといふはまぢり
用ひては病長毒をまぢり給ふる

賞弘所

京都御通六角下町
六坂心齋橋特勢町
三州吉田曲尺手町

吉野屋勘兵衛
河内屋茂兵衛
文字屋彦八

江戸日本橋室町二丁目
鐵屋八右衛門

